

1/23 (SAT)  
13:00~

▶YouTubeとzoomによるオンライン開催

現地会場  
もあります

産業振興と人材育成の拠点「エス・バード」  
(飯田市座光寺3349-1 旧飯田工業高校)

第一部 13:00

# 学輪IIDA 10周年記念セッション

この地域と学輪IIDAの10年の歩み、そしてこれから向かう先のことを学輪メンバーと市民が語り合います。どなたでもご視聴いただけますので、オンラインまたは現地会場にてぜひご参加ください。

第二部 14:45

いいだ がくりん go! だいがく  
**飯田学**  **大学**

学び合い講座との  
コラボ企画!

タイムスケジュール

- みんなでつくる 飯田の 学びの輪 -

学輪IIDAメンバーと飯田の地元研究者と一緒に  
1日だけ創る学輪大学のオープンキャンパス!

飯田に集まる多彩な「外の知」と  
飯田に蓄積されているディープな「内の知」が混ざり合う  
今だから・飯田だからできる学びの輪を創りたい。  
そんな想いを形にした、記念すべき第1回目です。

学生のあなた、若者のあなた、主婦のあなた、  
中高年のあなた、生涯現役なあなた、自由人なあなた!  
どなたでも参加できます。

持ち物は「好奇心」だけ!  
「知」に触れること・学ぶことの楽しさを  
一緒に体感しませんか?

Presented by 学輪インターユニバーシティオープンキャンパスPJ

1 限目  
14:45

2 限目  
15:50

3 限目  
16:55

17:50

- 気になる話を自由に選ぼう -

**探検ラボ!**

学輪メンバーと地元研究者が  
ともにつくる授業の時間です。

1 コマ55分、4 コマ同時進行!  
全12コマの授業の中から  
自由に選択・参加できます。

内容・会場は裏面をご覧ください。

終了予定

探検ラボ! 一覧は裏面をチェック

現地会場 (エス・バード) 参加 ▶ 事前申込

■ 申込方法 メール または 電話

■ 必要情報 ①お名前 ②住所 ③電話番号

■ 申込・お問合せ 学輪IIDA事務局 (飯田市企画課)

【メール: 24時間受付可】 [ikikaku@city.iida.nagano.jp](mailto:ikikaku@city.iida.nagano.jp)

【電話: 平日8:30-17:15】 0265-22-4511(内線2223)

■ 受付期間

開始: 1月4日 (月) 8:30

終了: 1月20日 (水) 17:15

メール申込の場合は、タイトルに  
「学輪IIDA全体会参加申込」と  
明記してください。

ご来場参加にあたっての注意

■ 現地会場の定員は、ホール会場150名程度、ほか3教室会場はそれぞれ20名程度とさせていただきます。

■ 飯田学  大学はお好きな講座を聴講いただけますが、各部屋に定員がありますのでご了承ください。  
(各時限、当日先着順となります。「学び合い講座」に当たる現地講師の3講座は、ホール会場で実施します。)

■ 会場では、マスク着用と手指消毒をお願いします。また、体調不良の方の参加はご遠慮願います。

オンライン参加 ▶ 申込不要

<https://gakurin-iida.jpn.org/>

学輪IIDA

検索

当日、学輪IIDAウェブページのリンクからアクセス!

ウェブページQRコード▶



# 飯田学大学 探検ラボ！一覧

## 全面オンライン開催！

zoomを使ってすべての講座にオンライン参加できます。オンラインの参加申込は不要です。当日、学輪IIDAホームページのリンクからアクセスください。

## 現地会場での参加も可能！【要事前申込】

全ラボへの参加用会場あり  
講師はオンラインで講義します。エス・バード会場で配信映像を視聴参加いただくことができます。

学び合い講座は対面でも実施  
このマークがついたラボは、講師が実際に会場に来て講座を実施します。

## 講義の様子は後日YouTubeで配信予定！

学輪IIDAウェブページをご覧ください

各現地会場には定員（下記）があり、ラボ毎に当日先着順となります。

■ 1 2 の「ラボ」の中から、参加したい3つを選択！ 組み合わせによって様々なテーマが生まれます。例えば・・・

ラボ①×⑤×⑨

「THE アカデミック！」  
学輪ならではの学際的・専門的な話が飯田で聞ける！

ラボ②×⑥×⑩

「飯田の魅力あれこれ！」  
長い間飯田に関わり、外から見てきた先生たちだからできる話。

ラボ③×⑦×⑪

「超・学び合い講座！」  
学輪の知に地元研究者が参加！地元だからその話に触れる。

ラボ④×⑧×⑫

「どっぷり学術調査研究！」  
多彩な学術調査・研究に触れてみよう！飯田に関する情報も！

### 1 限目

14:45  
～15:40

**1 国連持続可能な開発目標（SDGs）とその視点から見た地域創生**  
影浦亮平さん（京都外国語大学）  
国連によって採択され近頃注目されているSDGs（持続可能な開発目標）。あらゆる立場の人がSDGsの達成にどのように寄与できるのかを、主にSDG8.7に着眼して検討します。またそうした寄与の倫理的な特徴も考察したいと思います。

**2 学生研修担当者がみた伊那谷の魅力**  
高柳俊男さん（法政大学）  
学部の留学生研修の担当者として、この地域に約10年間かかわってきました。地域による多様性／こだわりの人土の存在／外からの人や文化の受容／「負の歴史」への取り組みなど、その過程で感じた伊那谷の魅力について語りしたいと思います。

**3 飯田市の極地、南アルプスの自然**  
四方圭一郎さん（飯田市美術博物館）  
標高3000mの高山帯は人里と比べ気温が16～17℃も低く、北極圏にすむライチョウや高山植物たちの暮らす世界です。飯田市はそれら高山動植物の世界最南端の生息地！そんな飯田市の極地・南アルプスの自然を紹介します。

**4 人々のつながりと幸福・健康について**  
宮國康弘さん（国立長寿医療研究センター）  
近年の研究では、定期的な運動、栄養のある食事、良質な睡眠などに加えて、人々のつながりが「健康・幸福」に最も影響を与えていることがわかってきました。その関係について、世界や日本の最新の研究、飯田の事例を交えてご紹介します。

### 2 限目

15:50  
～16:45

**5 CSR（企業の社会的責任）と包摂ビジネスの可能性**  
堀口朋亨さん（国土館大学）  
企業はCSR（企業の社会的責任）を果たすことで社会的な名声を得ると同時に、新しい価値を生み出します。本講義で、CSRの一種でもある包摂ビジネスが地域の振興に役立つ可能性を示します。

**6 千代地区の将来展望を考える**  
西澤栄一郎さん（法政大学）  
千代地区の将来人口を推計したところ、2060年には2015年に比べて6割以上の減少、小中学生はほぼ半減という結果になります。これを人口は3割程度の減少、小中学生を現状維持にとどめる方策について議論したいと思います。

**7 地域の今と歴史学**  
羽田真也さん（飯田市歴史研究所）  
日本史研究では、各地域の個性を大事にした地域史が進展しています。それは、現在の地域社会との密接な関係構築を伴っています。飯田市歴史研究所での実践から地域史研究のあり方を考えたいと思います。

**8 身近なカラスの知られざる生態と共存に向けた日本初の取組**  
塚原直樹さん（宇都宮大学）  
カラスは身近な鳥ですが、知られていない生態や誤解されていることが多々あります。カラスの生態に加え、カラスとの共存を目指した市民参加型の取組についても紹介します。本取組は飯田市で行った日本初の取組です。

### 3 限目

16:55  
～17:50

**9 「宇宙と生命」研究最前線～地球生命の素は宇宙起源、らしい～**  
大石雅寿さん（国立天文台）  
生命はどうやって発生したのか？人類が長年持ち続けている疑問です。最近、生命の素が宇宙からやってきたという説が有力になってきました。講演ではその研究最前線についてご紹介します。はやぶさ2の話もあるかも。

**10 人形劇を通じた国際文化交流～津田塾生によるAVIAMA英語プレゼンテーションと、現在の取組について～**  
大島幸さん・伊藤由希子さん（津田塾大学）  
飯田市との包括連携協定後、津田塾生が最初に挑戦したのが、世界人形劇フェスティバル（2018年8月）と同時開催されたAVIAMAでの英語プレゼンテーション。実現までの舞台裏と、その後の取組について紹介します。

**11 自由画教育の記憶**  
- 竜丘小学校と松尾小学校の資料から  
榎村洋介さん（飯田市美術博物館）  
竜丘小学校には自由画教育時代の児童画が残っています。また松尾小学校には同時期の卒業記念図画帖が残っています。ふたつの資料を通して飯田地域の自由画教育を見ていきます。

**12 日本全国のCO2排出構造とゼロ対策**  
飯田市の場合はどうなるか  
堀尾正韜さん（東京農工大学）  
日本全国のCO2排出構造とゼロ対策、飯田市の場合はどうなるか。シナリオによる試算に基づいて説明し（時間内で把握できる範囲で）、質問に答えます。

エス・バード  
現地会場

B棟2階201会議室（20名程度）

B棟2階202会議室（20名程度）

エス・バードホール（150名程度）

B棟2階204会議室（20名程度）